

緑窓

RYOKUSOUKAI



一筋の光に希望を

中等部緑窓会会長 伊藤 正道(15期)

皆さん、こんにちは。コロナ禍、いかがお過ごしでしょうか。昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から緑窓会の事業活動も大きく制約を受けました。

緑窓会室も一時閉室に追い込まれ、31期がプログラムを練り、一生懸命準備を進めていた「緑窓会の日」も中止を余儀なくされました。31期の方には、引き続き本年も担当していただくこととしました。

中等部の行事活動も中等部祭を含め一部はオンラインとなり、緑窓会としての出席は殆どが叶いませんでした。

そんな中、唯一ジュビリーズ式典を継続できたことは、関係者皆さまのご協力の賜物と感謝しております。

式典は新型コロナウイルス対策を講じることを大前提としたため、例年とは違い生徒の出席はなく(後日教室でVTR視聴)単独での開催となりました。

プログラムも礼拝、式典、パイプオルガン記念演奏、そして期毎の記念撮影と“新様式”で行いました。折角お出かけいただき、楽しみにしていた級友との茶話会は叶いませんでしたが、礼拝を守り、ジュビリーズを祝うことができました。

ジュビリーズ式典の途中、礼拝堂に差し込む一筋の光を見ることができました。皆さんを祝福し、またコロナ禍を打ち破る希望を感じさせてくれる瞬間でした。

本年も新型コロナウイルスの状況は先が見えない中、従来の事業活動にて年間計画を組みましたが、昨年同様実施に向け準備を行いながら、状況を見て中止あるいは新様式での開催を判断する年となります。

皆さまにもこの点をご理解いただき、引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げます。

1月2日、3日に行われた大学「箱根駅伝」は、往路12位、総合4位となりましたが、復路は、選手一人ひとりがその能力をきっちりと発揮し復路優勝を勝ち得ました。緑窓会におきましてもこの一年、今まで通り一つ一つの事案に確実に対応してまいる所存です。

皆さまにおかれましては健康に留意され、引き続き気を付けてお過ごしください。

「緑窓会の日」が開催できました際には、ぜひ中等部にお出かけいただき、お会いできますことを祈念いたします。

本年もよろしくお祈りいたします。



切り絵 千輝克忠先生

第31回「緑窓会の日」ご挨拶

実行委員長 井本 恵一(31期)



昨年の第31回「緑窓会の日」が延期となり、1年間準備を進めてきた我々の同期である高橋克典君によるライブコンサートが出来なかったことは、残念でなりません。

本年の開催については緑窓会委員の皆さまと31期実行委員会で協議を重ね、年に一度の「緑窓会の日」のテーマである「原点・祝祭・継続」を見つめなおし、参加人数が少なくとも礼拝だけは開催することといたしました。

当日は礼拝とパイプオルガンでのコンサートを予定しております。感染防止のガイドラインを策定し安全に開催されるよう配慮いたしますが、決して無理はなさらずにご参加よろしくお祈り申し上げます。

コロナ禍の不自由な生活の中ではございますが、参加できない皆さまも6月5日は「緑窓会の日」と心にお留めいただき、母校や昔の仲間へ想いを馳せ、少しでも明るく元気な気持ちになっていただければと願っております。

第31回「緑窓会の日」 Friendship is not locked down!

開催については、ホームページをご確認ください。

日時 2021年6月5日(土) 14:00~ (受付開始 13:30)

場所 青山学院中等部礼拝堂

参加費 1,000円 青山学院在校生は無料(当日、受付にてお支払いください。)

—プログラム—

第1部 礼拝 司式・服部浩一郎(31期) 説教・浅原一泰(31期) 奏楽・花澤絢子(47期)

第2部 パイプオルガンコンサート 花澤絢子(47期)

同期会サポートは、昨年同様今年も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から行いません。

2020年度 ジュビリーズ式典が行われました

2020年11月7日(土)午前10:30から中等部礼拝堂でジュビリーズ式典が開催されました。新型コロナウイルス感染予防の観点から中等部生の参列はなく、敷島洋一部長、浦田浩教頭、浅原一泰宗教主任、対象の12期(ダイヤモンドジュビリー)、22期(ゴールデンジュビリー)、47期(シルバージュビリー)の参加者で執り行われました。

礼拝の司式とお話は浅原先生よりいただき、讃美歌は合唱せずに、奏楽の花澤絢子さん(47期)のパイプオルガンの演奏を聞きながら心の中で歌いました。

式典では敷島先生のご挨拶、記念品贈呈のあと、受賞者を代表して中村典幸さん(12期)のご挨拶がありました。このお話は後日録画で中等部生に見ていただくことになりました。最後に花澤さんのパイプオルガン記念演奏(J.S.バッハ作曲 A.ギルマン編曲「神よ、われら汝に感謝するより」第1曲「シンフォニア」)を聞き、1時間ほどで式典は終了しました。

検温、手指消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンスなどの感染対策をし、茶話会もない短い集いでしたが、式典終了後中等部ロビー大階段で各期記念撮影を行いました。(写真はホームページに掲載)



◆ダイヤモンドジュビリー(中等部卒業60年)

12期幹事

いろいろなイベントが中止となる中、中等部、緑窓会の方々のご努力下、厳重な感染対策の中、無事にジュビリーズの式典が行われたことに感謝しております。コロナのため同期会が開催できなかったことは残念でしたが、なつかしい友と再会し、新しい礼拝堂での礼拝、パイプオルガンの伴奏で心の中で讃美歌を歌い、60年前を懐かしく思い出しました。ジュビリーズの式典開催にあたっては例年と異なることが多く、大変なこともありましたが、それでもジュビリーズが継続でき、次の期に引き継ぐことができほっとしております。私ども幹事も同期の方たちに助けられ、今でも交流が続いている、大切な仲間と青山学院中等部で出会ったことに感謝しております。

◆ゴールデンジュビリー(中等部卒業50年)

富士野ゆかり(22期)

中等部を卒業して50年も経ったとは夢のようですが、改めてこの日を迎えられたことに感謝するとともに、この日を迎えることなくすでに天に召された友人たちに思いを致す時間となりました。

ギリギリまで開催が心配されたコロナ禍での式典となりましたが、中等部、緑窓会の皆さまが準備して下さった万全の対策の中、皆マスク姿で出席、無事終了しました。いつもなら共に中等部祭開会礼拝を守る在校生の姿がないのは寂しいことですが、初めて新しいチャペルにいらした方も多く、31期生でもある中等部宗教主任・浅原一泰先生の司式による礼拝、式典での中等部部長敷島洋一先生のご挨拶、47期生花澤絢子さんのパイプオルガン記念演奏、大階段での記念撮影、2020年ならではのジュビリーズは思い出深いものとなりました。

10年後、ダイヤモンド・ジュビリーのときには、また元気に再会できることを楽しみにしています。準備、お世話いただいた皆さま、ありがとうございました。

◆シルバージュビリー(中等部卒業25年)

飯島 菜穂(47期)

あっという間に卒業25年がすぎ、このたび「シルバージュビリー」を受賞させていただきました。受賞式当日、久しぶりに訪れた校舎は当時の面影がほとんどなく、驚くほど明るく綺麗になっていましたが、そこに流れる雰囲気は25年経っても変わらず、私たちが鮮やかな思い出とともに迎えてくれました。年月を経ても帰ってくる場所があるっていいな、と中等部の変わらない優しさに触れ、ここで中学時代を過ごせたことがありがたく、本当に貴重な時間だったと改めて感じました。「いつでもおいで」と中等部に言ってもらえた気がして、また何かの折にふっと訪れてみようという気持ちと、今回参加が難しかった同級生たちにも「中等部はいつでも変わらず私たちが待っていてくれるよ」と伝えたいと思いました。

～緑窓会の一年～ 2020年度

6月6日(土) 第31回「緑窓会の日」中止。2021年6月5日(土)に延期。

9月22日(火・祝)「グリーンフェスティバル」開催中止。

10月12日(月) 運動会 各学年の優勝クラス、1年B組、2年G組、3年E組に「緑窓会賞」マフラータオルを贈呈しました。

11月6日(金) 中等部祭(オンラインで開催)「緑窓会賞」、1年A組、2年C組、3年E組にマフラータオルを贈呈しました。

11月7日(土) ジュビリーズ式典(中等部礼拝堂で開催) 12期(ダイヤモンド)、22期(ゴールデン)、47期(シルバー)の方々を表彰し、記念の盾とマフラータオルを贈呈しました。

1月2日(土)・3日(日) 箱根駅伝 それぞれ自宅のTVで応援。



ジュビリーズ式典受付風景



オリンピックで金メダルを

山崎アンナさんプロフィール

1999年、神奈川県横浜市生まれ。青山学院初等部、中等部を経て高等部2年で、日本体育大学へ飛び級入学、現在同大学体育学部体育学科4年。

2017年から49erFX級で高野芹奈とペアを組み、同年ジュニア世界選手権で銀メダルを獲得。2020年東京オリンピック選考大会3戦すべて日本勢トップで、最終選考大会である、2019年49erFX世界選手権において20位を獲得し、東京オリンピック出場を決めた。

ます。私達ペアは、私は思ったことをすぐ言えるタイプで、ペアの子は思ったことをあまり言えないタイプなので、コミュニケーションを上手く取ることでレース中のピンチを乗り越えています。ヨットって感覚的なことをやらなくてはいけないことが多くあるので、それを伝えなくてはいけないから、海の上ではずっとしゃべっています。49erFX級を始めたのは、楽しいということが一番でした。私が楽しんでいたら、芹奈ちゃん(ペアの人)も楽しいと思ってくれて、すごくいい方向にっています。

…現在はどんな感じですか。

東京オリンピックに向けてやっていますが、コロナのこともあり気持ちのアップダウンもあって、モチベーションを保つのが凄く難しいです。1艇で練習をしなければいけないので、今は基本を詰めること、例えばハンドリングの動作をひたすらやるとか。課題を1日に1つでもクリアする、そういうことでモチベーションを保っています。

…これからの夢は？

オリンピックで金メダルを取ることです。

2020年東京オリンピックセーリング女子49er(フォーティナー)FX級代表の山崎アンナさん。オリンピックが延期になった現在の様子などをうかがいました。49erFX級はセーリングの中でも「海のF1」と言われる程の、スピード種目だそうです。

…山崎さんは、高等部2年生の時に、飛び級で日本体育大学に進学したそうですが、もう卒業ですか。

いいえ、本当は今年3月に卒業だったのですが、4年の代で1年間休学しているので、2022年3月に卒業になります。東京オリンピックが決まって日本で忙しくなったので、半期休もうと思ったのですがコロナ禍になってしまって、学校に行くのも不安だったので、1年間休学にしました。

…コロナの対策は、外のスポーツだから大丈夫なのですか。

フェイスシールドじゃないですけど、ネックウォーマーの夏バージョンのようなのを付けて、競技中にそういう対策をしながらやっています。ペアの子とは、家も一緒に住んでいるので、家族と同じようにやっています。

…セーリングはいつから始めましたか。

兄がやっていたので、初等部2年生の時からです。中等部の時は、週末とか夏休みとか、1日でも休みがあれば海に行って練習していました。中等部の3年からは金曜の授業が終わると飛行機で和歌山まで行って、日曜の夜中に帰って、月曜に学校という生活でした。友達と会うのが楽しかったのか学校で疲れたこともなく、学校に行くのは楽しみでした。先生に怒られるようなこと、校舎内で水で遊んだりしました(笑)。中等部は、先生と距離が近かったように思います。友達と皆で、中等部祭の後夜祭の横断幕を作ったことも印象に残っています。初等部の頃は、漠然とオリンピックに行きたいと思っていて、親がそれを聞いて環境作りを手伝ってくれたのですが、中等部ではどうやっていけるかを考えました。それで自分でプレゼンをしていかななくてはいけない、と思ってやりました。

…思わぬトラブルとかは海ではありそうですが。乗り越え方は。

トラブルはあります。高3の時だったかな、49erFX級の初めてのレースが終わった後に転覆して足を骨折しました。痛くて痛くて泣いてしまって、自分では解決できなくて大変でした。その時は、コーチとペアの子がいたので解決できたのですが、それを経験してからは、痛くても、どんな状況でも冷静でいなくてはいけない、ということ学びました。海では誰もいない時があるのですから、パニックにならないようにしてい



2019年49erFX世界選手権 (ニュージーランド)



2021年2月JSA座間味合宿 (沖縄)



2017年江ノ島Olympic week大会 (江ノ島)



切り絵 千輝克忠先生

緑窓会ボランティア募集

緑窓会では会の運営をお手伝いしてくださる会員の方を募集しています。開室は毎週火曜日11:30~16:00。場所はウェスレーホール3階です。平日の日中で毎週来室するのが難しい方は、月1~2回でも、午後だけでも結構です。お手伝いの主な内容は、会報「緑窓」の作成や「緑窓会の日」、「ジュビリーズ式典」などのイベント、「グリーンフェスティバル」の模擬店などの開催準備です。またPCやHP作成が得意な方も大歓迎です。年々ボランティアの人数も少なくなってきました。今まで通り充実した活動を行うためにも、ぜひ皆さまのお力をお貸しください。

中等部便り

2021年度人事

部 長	上野 亮	[退職] 敷島 洋一 (部長・英語)
教 頭	浦田 浩	1993年4月～2021年3月
宗 教 主 任	浅原 一泰	
教 務 委 員 長	津村 裕子	[新任] ライト 謙 (英語)
指 導 委 員 長	朝野 圭三	
教育研究委員長	関 隆一	
1 年 学 年 主 任	鈴木 知明	
2 年 学 年 主 任	小川 広記	
3 年 学 年 主 任	林 謙二	



切り絵 千輝克忠先生

「維持会費」納入のお願い及び納入方法

緑窓会は維持会費(2年で3,000円)で運営されています。会費は、期会・クラス会のためのラベル発行費、年一回の会報「緑窓」の製作・発送費、「緑窓会の日」実施費用、中等部生に運動会と中等部祭に贈る「緑窓会賞」のマフラータオル代、ジュビリーズ記念品製作費などに使われています。一人でも多くの方のご協力をお願いいたします。詳細は、ホームページをご覧ください。

[納入方法]

①郵便振替 会報「緑窓」に同封の振込票を使用

②銀行振込 氏名の前にCで始まる会員番号(振込票に記載されています)を必ず付けてください。

銀行 ゆうちょ銀行
店番 019
店名 〇一九(ゼロイチキュウ)
口座 当座
番号 0536829
座名義 青山学院中等部緑窓会

注：銀行振込みの場合は、個人を特定するために、必ず、氏名の前にCで始まる会員番号を付記してください。付記されていない場合、払込みの確認が出来ない場合があります。

2021年度 緑窓会行事予定

2021年

- 6月5日(土) 第31回「緑窓会の日」
- 9月23日(木祝) 「グリーンフェスティバル」に参加
- 10月9日(土) 運動会で緑窓会賞(マフラータオル)を贈呈
- 11月6日(土) 中等部祭「ジュビリーズ記念式典」「緑窓会の部屋」開設
- 7日(日) 中等部祭「緑窓会の部屋」開設 緑窓会賞(マフラータオル)を贈呈

2022年

- 1月2日(日) 箱根駅伝応援 往路(京浜急行立会川駅付近)
- 3日(月) 箱根駅伝応援 復路(同上)

クラブOB会活動報告

◇2020年11月 野球部OB会

現役生徒と練習試合を行いました。

記事 藁谷 崇

写真・記事の詳細は、緑窓会のホームページ(下記QRコード)をご覧ください。緑窓会では同期会、クラス会を行う時に期幹事を通して名簿と宛名シールを発行しています。会の写真と記事はホームページに載せることができます。緑窓会室にお送りください。



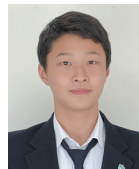
緑窓会期幹事になって

たむら ゆうき

田村 祐貴 (72期)

僕は72期の緑窓会期幹事という大きな仕事をいただけただことをうれしく思っています。

中等部という素晴らしい学校で3年間学ぶことができ、その中で得た大切な仲間、そして先生方とのつながりが切れないように全力で仕事をさせていただきたいと思っています。

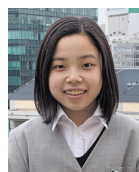


ふじわら あいこ

藤原 愛子 (72期)

中等部3年間で得た大切な友人、いつも暖かく見守り支えてくださった先生方との思い出を忘れず、卒業してからも師であり友人である仲間との絆をつなぐお手伝いができれば嬉しいです。

どうぞよろしく申し上げます。



◆重要◆ ホームページ閲覧パスワードの設定

緑窓会「役員会」関連資料のうち、決算収支報告書、重要書類につきましては、セキュリティ強化の観点から閲覧パスワードを設けることにしました。

緑窓会ホームページの「役員会関連」から「緑窓会役員会」をクリックし、画面に従いパスワードryokusou(閲覧パスワードは共通です)を入力の上閲覧をお願いします。

《定例役員会の報告》

2020年5月23日の定例役員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とさせていただきます。2020年11月28日(土)に、定例役員会が開催されました。詳細は、緑窓会室までお問い合わせください。

会長 伊藤正道 / 副会長 大石由美子・藤野健彦
会計 小平昌邦・西本由里子 / 監事 崎田克巳・平森均